



株式会社オープンハウス

証券コード 3288

決算説明資料

2021年9月期

第3四半期

[2020/10 - 2021/6]



2021.9期3Q
事業進捗

■ 好調な戸建、プレサンス社^{*1}の連結化により業績は大きく伸長

売上高	5,837億円	(前期比 :52.2%増)
営業利益	728億円	(〃 :89.5%増)
当期純利益 ^{*2}	510億円	(〃 :21.7%増)

戸建の
好調継続

■ 戸建の高い需要が続き、戸建関連事業が好調

戸建関連事業売上高	3,505億円	(前期比 :27.9%増)
〃 営業利益	497億円	(〃 :71.7%増)

2021.9期
業績予想

■ 9期連続過去最高の売上高、利益の更新に向けて順調な進捗

	業績予想	
売上高	7,880億円	(前期比 : 36.8%増)
営業利益	960億円	(〃 : 54.5%増)
当期純利益 ^{*2}	670億円	(〃 : 12.6%増)

*1 プレサンス社 株式会社プレサンスコーポレーション及びその関係会社

*2 当期純利益 親会社株主に帰属する当期純利益



1. 2021年9月期第3 四半期 連結決算概要

連結損益計算書（概要）

- ✓ 第3四半期として過去最高の売上高、利益を更新
- ✓ 戸建の伸長及びプレサンス社の連結化により大幅な増収増益

（単位：百万円）

	2020.9期 3Q (2019/10-2020/6)		2021.9期 3Q (2020/10-2021/6)		増減
	実績	売上対比	実績	売上対比	
売上高	383,551	-	583,758	-	52.2%
営業利益	38,445	10.0%	72,842	12.5%	89.5%
経常利益	53,241	13.9%	70,720	12.1%	32.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	41,896	10.9%	51,001	8.7%	21.7%
内、負ののれん相当額*	【13,708】		【4,380】		【△9,327】

* 2020.9期 3Qは、持分法による投資利益の内、プレサンス社株式取得に伴う負ののれん相当額
2021.9期 3Qは、負ののれん発生益と段階取得に係る差損との差額

セグメント情報（売上高・営業利益）

- ✓ 全セグメントで増収、特に販売好調な戸建関連事業が業績を牽引
- ✓ マンション事業は、4Qに引渡しが集中しており現状の進捗は順調

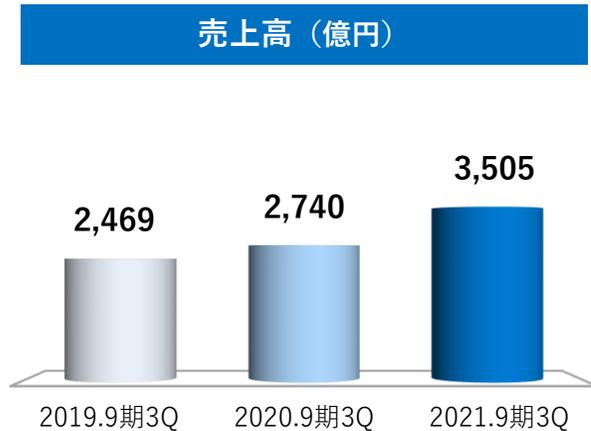
（単位：百万円）

	2020.9期 3Q (2019/10-2020/6)		2021.9期 3Q (2020/10-2021/6)		増減
	実績	構成比	実績	構成比	
売上高					
	383,551	100.0%	583,758	100.0%	52.2%
戸建関連事業	274,021	71.4%	350,547	60.1%	27.9%
マンション事業	12,848	3.3%	13,500	2.3%	5.1%
収益不動産事業	80,169	20.9%	85,354	14.6%	6.5%
その他（アメリカ不動産等）	16,589	4.3%	31,586	5.4%	90.4%
プレサンスコーポレーション	-	-	103,506	17.7%	-
調整額	△77	-	△736	-	-
営業利益					
	38,445	10.0%	72,842	12.5%	89.5%
戸建関連事業	28,969	10.6%	49,745	14.2%	71.7%
マンション事業	489	3.8%	286	2.1%	△41.6%
収益不動産事業	8,444	10.5%	9,431	11.0%	11.7%
その他（アメリカ不動産等）	1,402	8.5%	3,655	11.6%	160.7%
プレサンスコーポレーション	-	-	10,857	10.5%	-
調整額	△859	-	△1,133	-	-

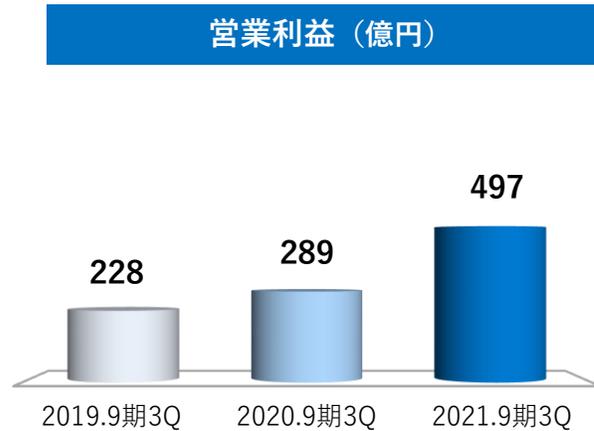
戸建関連事業（全体）

- ✓ 戸建の高い需要が続き、売上高は27.9%増
- ✓ 売上総利益率は3.4pt改善、営業利益は71.7%増

売上高（億円）



営業利益（億円）



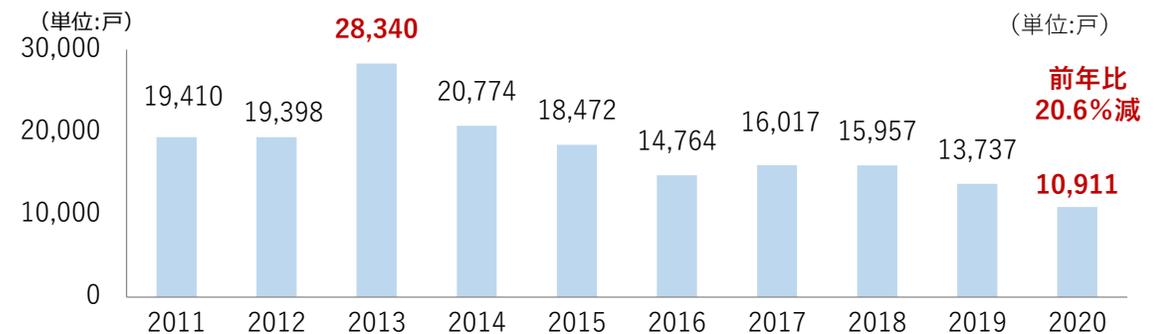
東京23区新築マンションと当社戸建（建売）の平均価格推移



出所：株式会社不動産経済研究所 「首都圏マンション市場動向」
 年度：マンションは暦年、当社戸建は前年10月～当年9月、名古屋、福岡除く首都圏対象
 * 2021年のマンションは1-6月、2021年の当社は2020年10-2021年6月

*	2019.9期 3Q (2018/10-2019/6)	2020.9期 3Q (2019/10-2020/6)	2021.9期 3Q (2020/10-2021/6)	増減
売上高	246,932	274,021	350,547	27.9%
売上総利益	37,237	44,089	68,457	55.3%
売上総利益率	15.1%	16.1%	19.5%	3.4pt
営業利益	22,835	28,969	49,745	71.7%
営業利益率	9.2%	10.6%	14.2%	3.6pt

東京23区新築マンションの供給戸数推移



出所：株式会社不動産経済研究所 「首都圏マンション市場動向」
 年度：暦年（1-12月）

戸建関連事業（サブセグメント別売上高・ユニット実績）

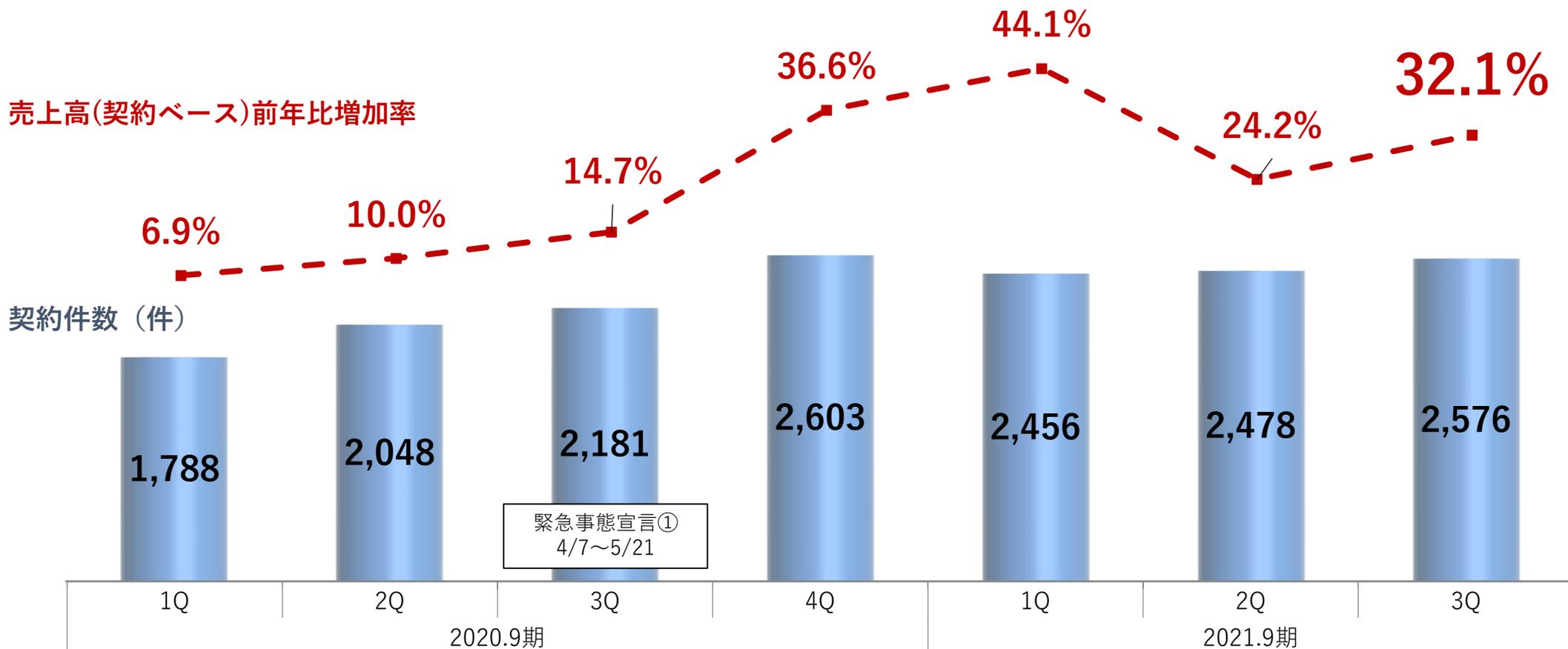
（単位：百万円）

		売上高・売上総利益				ユニット・単価		
		2019.9期 3Q (2018/10-2019/6)	2020.9期 3Q (2019/10-2020/6)	2021.9期 3Q (2020/10-2021/6)		2019.9期 3Q (2018/10-2019/6)	2020.9期 3Q (2019/10-2020/6)	2021.9期 3Q (2020/10-2021/6)
OHD* (分譲)	売上高合計	154,960	178,469	225,844	建売	1,574棟	1,888棟	2,612棟
	売上総利益	24,629	29,779	44,262	土地	1,728棟	1,960棟	2,412棟
	売上総利益率	15.9%	16.7%	19.6%	請負	1,167棟	1,172棟	1,342棟
					建売(単価)	42.7	42.3	40.6
					土地(単価)	41.0	41.3	41.3
ホーク・ワン* (分譲)	売上高	65,521	63,127	88,138	建売	1,578棟	1,528棟	1,820棟
	売上総利益	8,055	8,973	16,188	土地	51棟	90棟	225棟
	売上総利益率	12.3%	14.2%	18.4%	注文	44棟	29棟	68棟
					分譲(単価)*	39.4	38.5	42.6
					* 分譲(単価) 建売と土地の平均単価			
OHA* (建築請負)	売上高	32,825	39,776	43,367	外部向け	1,565棟	1,978棟	2,043棟
	売上総利益	3,672	4,520	6,201	OHD向け	953棟	1,055棟	1,214棟
	売上総利益率	11.2%	11.4%	14.3%				

* OHD オープンハウス・ディベロップメント、ホーク・ワン 株式会社ホーク・ワン、OHA 株式会社オープンハウス・アーキテクト

戸建関連事業（販売動向）

- ✓ 分譲住宅(OHD+ホーク・ワン)の売上高(契約ベース)前年比増加率は、今後の売上高の先行指標
- ✓ 戸建の高い需要から、契約件数は高い水準での推移を継続

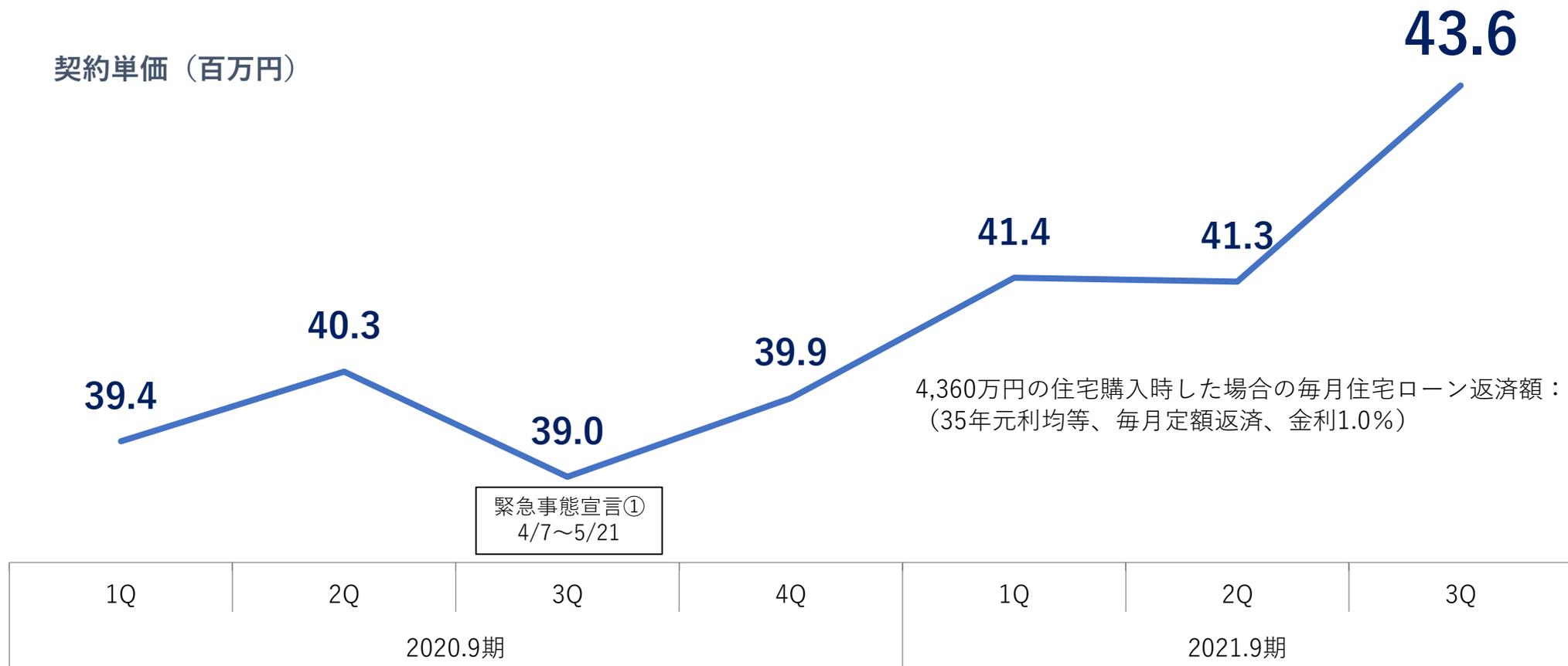


範囲 : 株式会社オープンハウス・ディベロップメント(OHD)と株式会社ホーク・ワン(ホーク・ワン)の合算
 対象 : 分譲(建売+土地)、請負は含まず

戸建関連事業（契約単価）

- ✓ 高い需要に加え、立地・価格・デザイン等の商品力の認知向上により単価が上昇傾向
- ✓ 新しい生活様式のもと、戸建が見直され、パワーカップル層からの関心度も上昇

契約単価（百万円）



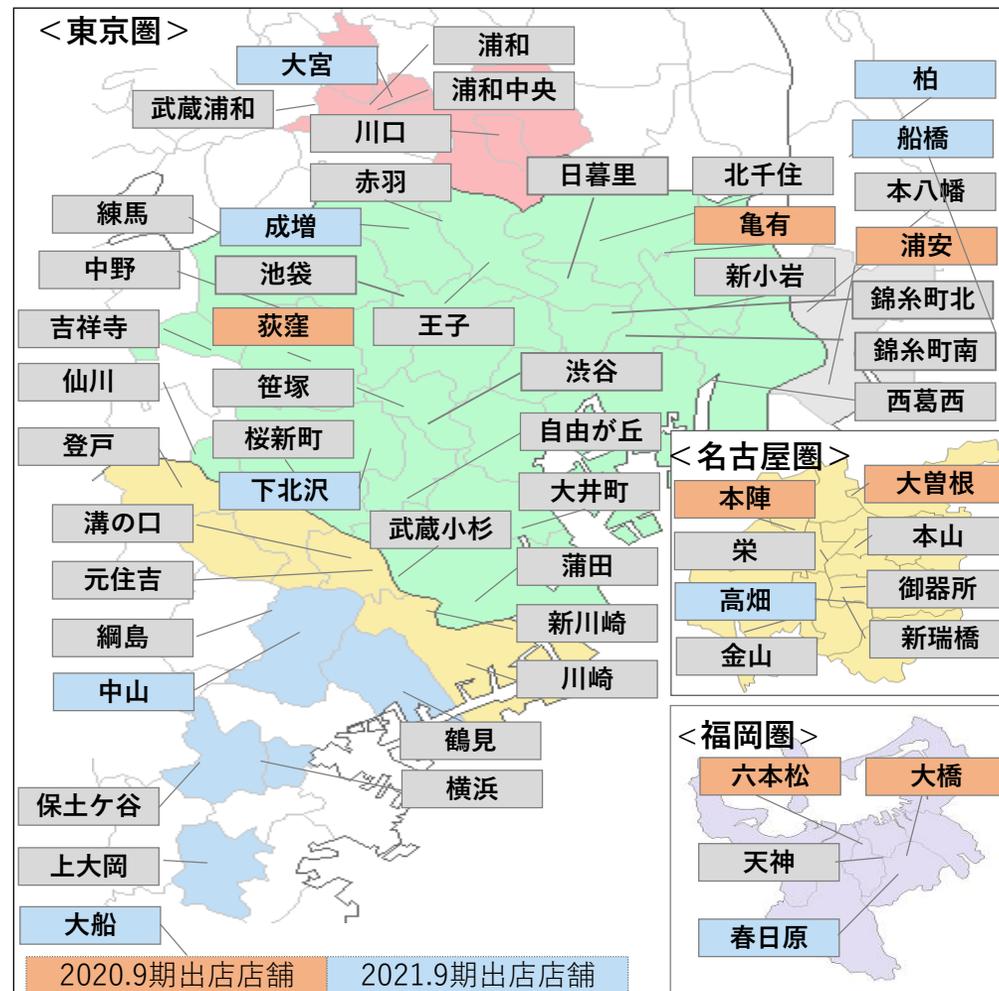
範囲：OHD及びホーク・ワン
対象：分譲（建売+土地）、請負は含まず

戸建関連事業（オープンハウス（仲介））

✓ 2021年9月期 9 店舗(*)を出店、計57営業センターを展開

エリア別営業センター数				(店舗)
	2018.9期 (2017/10-2018/9)	2019.9期 (2018/10-2019/9)	2020.9期 (2019/10-2020/9)	2021年 8月13日現在
東京都	17	19	21	23
神奈川県	10	12	12	13
愛知県	3	5	7	8
埼玉県	2	4	4	5
福岡県	-	1	3	4
千葉県	-	1	2	4
合計	32	42	49	57

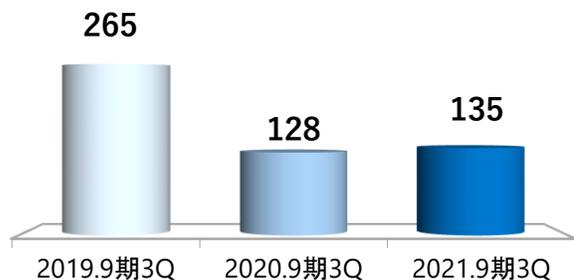
* 移転の1店舗を含む



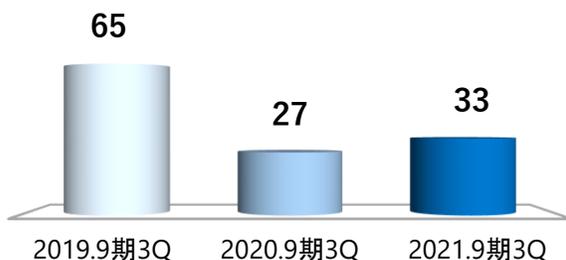
マンション事業

✓ マンション事業の販売契約・仕入は計画通りに進捗、引き渡しは第4四半期に集中

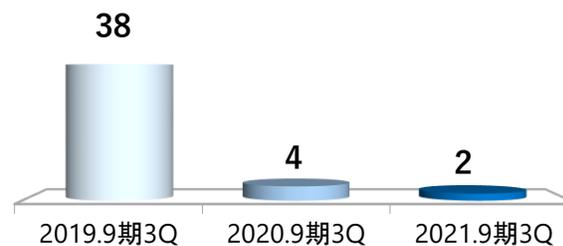
売上高 (億円)



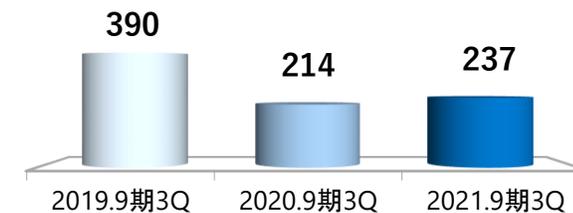
売上総利益 (億円)



営業利益 (億円)



引渡件数 (戸)



(単位:百万円)

	2019.9期 3Q (2018/10-2019/6)	2020.9期 3Q (2019/10-2020/6)	2021.9期 3Q (2020/10-2021/6)	増減
売上高	26,508	12,848	13,500	5.1%
売上総利益	6,531	2,782	3,386	21.7%
売上総利益率	24.6%	21.7%	25.1%	3.4pt
営業利益	3,863	489	286	△41.6%
営業利益率	14.6%	3.8%	2.1%	△1.7pt
引渡件数	390戸	214戸	237戸	23戸
単価	67.5	59.5	54.7	△4.8

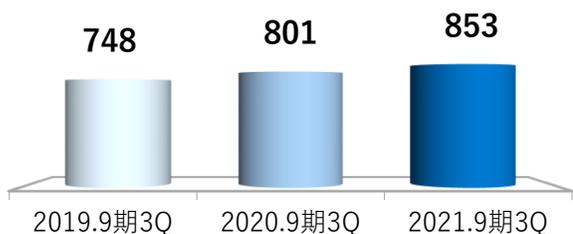
2021年9月期の主な引渡物件

名称	戸数	平均価格
オープンレジデンス白金長者丸 (東京)	19	9,000万円台
オープンレジデンス小石川播磨坂 (東京)	41	7,000 //
オープンレジデンス高宮ヒルズ (福岡)	21	4,000 //
オープンレジデンス名古屋 AVENUE (名古屋)	50	3,000 //

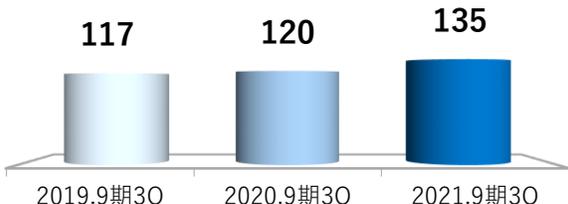
収益不動産事業

- ✓ 金融緩和政策の継続を背景に、投資用不動産に対する需要は堅調
- ✓ 都市部の賃貸マンションを中心に扱い、新型コロナウイルス感染症の影響は軽微

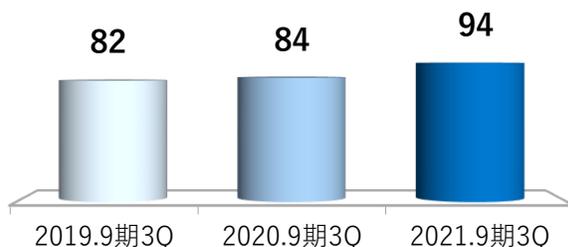
売上高 (億円)



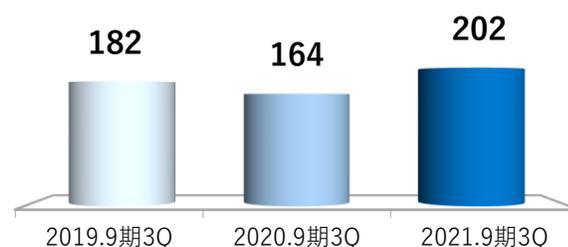
売上総利益 (億円)



営業利益 (億円)



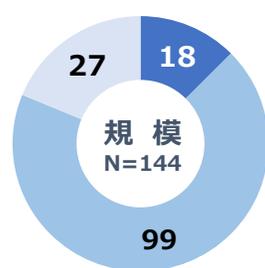
引渡件数 (件)



(単位:百万円)

	2019.9期 3Q (2018/10-2019/6)	2020.9期 3Q (2019/10-2020/6)	2021.9期 3Q (2020/10-2021/6)	増減
売上高	74,893	80,169	85,354	6.5%
売上総利益	11,702	12,012	13,524	12.6%
売上総利益率	15.6%	15.0%	15.8%	0.9pt
営業利益	8,217	8,444	9,431	11.7%
営業利益率	11.0%	10.5%	11.0%	0.5pt
引渡件数	182件	164件	202件	38件
単価	400	478	412	△66

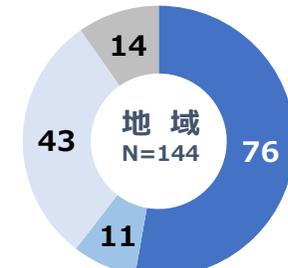
保有物件内訳 (件) (2021年6月末)



■ 1億円以下
■ 1億円超~5億円以下
■ 5億円超



■ マンション ■ オフィスビル
■ 複合等



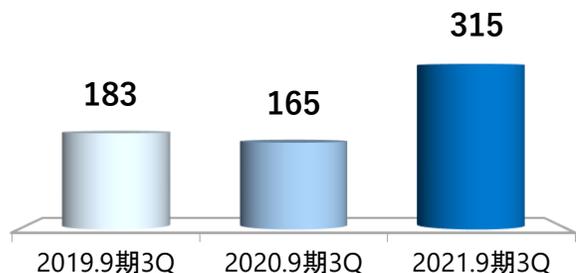
■ 東京都 ■ 神奈川県
■ 関西・中部・九州 ■ その他

(金額は、2021年6月末簿価ベース)

その他 (アメリカ不動産事業等)

- ✓ 現地物件管理等が評価され、国内の法人並びに個人向け純投資として販売は順調
- ✓ 営業貸付金の一部は流動化し、キャッシュ・フロー、資産効率、財務安全性を改善

売上高 (億円)



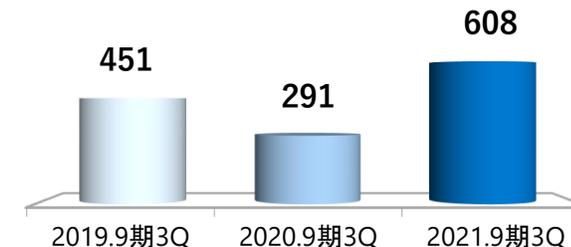
売上総利益 (億円)



営業利益 (億円)



引渡件数 (棟)

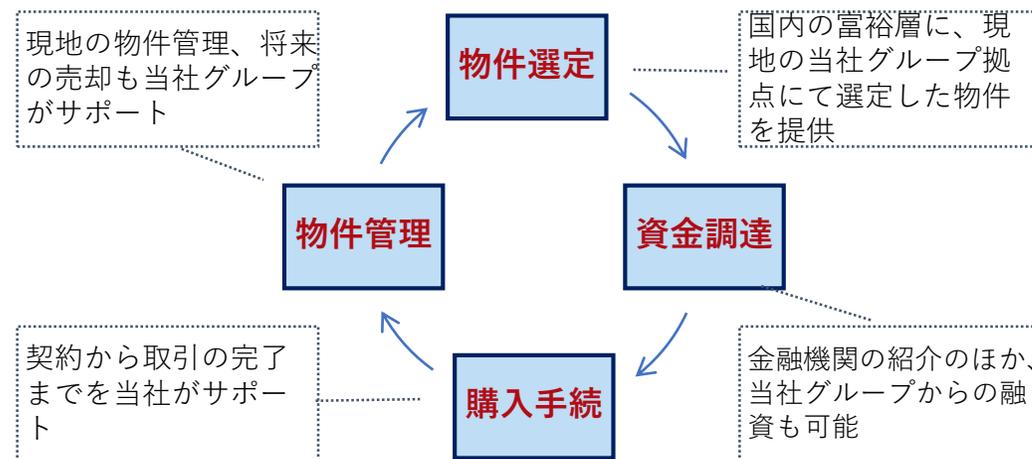


(単位:百万円)

	2019.9期 3Q (2018/10-2019/6)	2020.9期 3Q (2019/10-2020/6)	2021.9期 3Q (2020/10-2021/6)	増減
売上高	18,316	16,589	31,586	90.4%
売上総利益	3,784	3,659	6,716	83.5%
売上総利益率	20.7%	22.1%	21.3%	△0.8pt
営業利益	2,197	1,402	3,655	160.7%
営業利益率	12.0%	8.5%	11.6%	3.1pt
引渡件数 *	451棟	291棟	608棟	317棟
(内、アパート等マルチ物件)	4棟	9棟	15棟	6棟

* アメリカ不動産事業の物件数

ビジネスモデル (ワンストップサービス)



プレサンスコーポレーション

- ✓ 2021年1月より、プレサンス社を連結子会社化
- ✓ 当2Q~3Q(2021年1月~6月)は、販売契約等順調な進捗

(単位:百万円)

	2021.9期 3Q (2021/1-6)
売上高	103,506
売上総利益	19,442
売上総利益率	18.8%
営業利益	10,857
営業利益率	10.5%

2021.9期 3Q 商品別実績

商 品	戸数
ワンルームマンション	3,714戸
ファミリーマンション	797戸
合 計	4,511戸



地域補完	◆ 首都圏に強み	◆ 近畿、東海・中京圏に強み
商品補完	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 戸建 ◆ 分譲マンション ◆ 収益不動産 ◆ 海外不動産 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 投資用マンション ◆ ファミリーマンション ◆ マンション管理
主要シナジー	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 戸建事業の関西圏への進出 ◆ 首都圏での新築投資用マンション事業の展開 ◆ 住居系を中心とする不動産ファンド事業の展開 	

販売費及び一般管理費、営業外収益・費用

(単位：百万円)

	2020.9期 3Q (2019/10-2020/6)		2021.9期 3Q (2020/10-2021/6)		増減
	実績	売上対比	実績	売上対比	
販売費及び一般管理費	24,345	6.3%	38,763	6.6%	14,417
人件費	7,482	2.0%	12,059	2.1%	4,577
販売手数料	3,296	0.9%	4,023	0.7%	726
事務所維持費	2,866	0.7%	3,836	0.7%	969
広告宣伝費	1,738	0.5%	2,513	0.4%	774
販売促進費	788	0.2%	1,038	0.2%	249
その他	8,173	2.1%	15,293	2.6%	7,120

	2020.9期 3Q (2019/10-2020/6)		2021.9期 3Q (2020/10-2021/6)		増減
	実績	売上対比	実績	売上対比	
営業外収益	16,803	4.4%	2,266	0.4%	△14,537
持分法による投資利益	16,322	4.3%	1,435	0.2%	△14,886
その他	480	0.1%	830	0.1%	349
営業外費用	2,007	0.5%	4,387	0.8%	2,380
支払利息	1,682	0.4%	2,248	0.4%	566
支払手数料	192	0.1%	724	0.1%	532
その他	132	0.0%	1,414	0.2%	1,281

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2020.9期末	2021.9期 3Q末	増減
流動資産	507,123	781,379	274,256
現金及び預金	219,227	304,754	85,526
たな卸資産	237,287	417,317	180,030
その他	50,608	59,307	8,699
固定資産	61,890	47,025	△14,864
有形固定資産	5,010	18,497	13,486
無形固定資産	3,080	3,094	13
投資その他の資産	53,798	25,433	△28,365
繰延資産	24	20	△4
資産合計	569,038	828,425	259,387

	2020.9期末	2021.9期 3Q末	増減
負債	335,342	501,593	166,250
流動負債	176,713	241,909	65,195
固定負債	158,628	259,683	101,054
純資産	233,695	326,832	93,136
株主資本	234,666	274,666	40,000
評価・換算差額等	△ 970	761	1,731
非支配株主持分	-	51,404	51,404
負債純資産合計	569,038	828,425	259,387

<安全性指標>

	2020.9期末	2021.9期 3Q末	増減
D/Eレシオ	1.2倍	1.5倍	0.4倍
ネットD/Eレシオ *	0.2倍	0.4倍	0.2倍

* ネットD/Eレシオ：(借入金+社債-現金及び預金) / 自己資本

	2020.9期末	2021.9期 3Q末	増減
自己資本比率	41.0%	33.2%	△7.8pt
ネット自己資本比率 **	66.7%	52.5%	△14.3pt

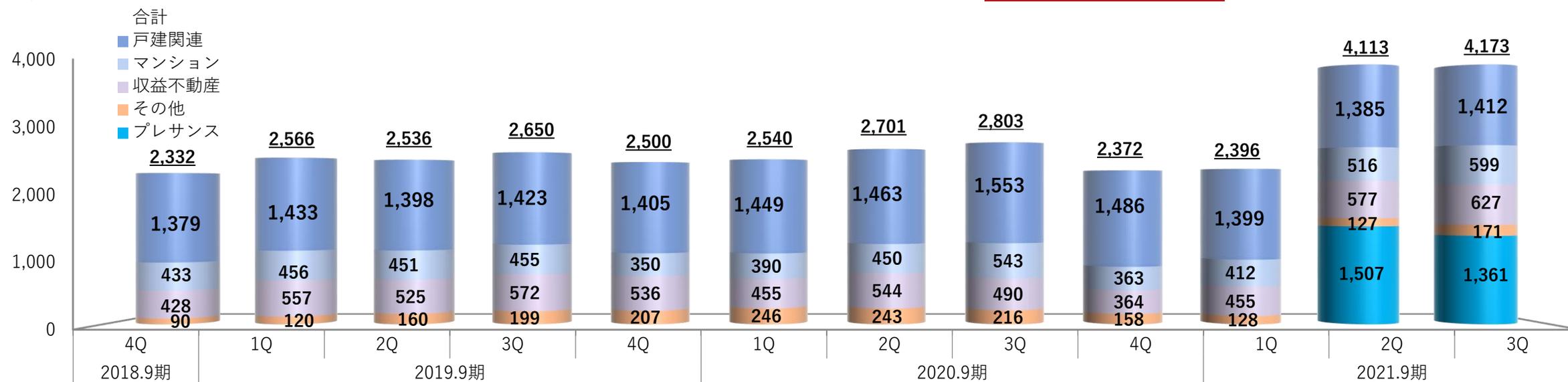
** ネット自己資本比率：自己資本 / (総資産 - 現金及び預金)

たな卸資産の状況

(単位：百万円)

	2018.9期末	2019.9期末	2020.9期末	2021.9期 3Q末	(構成比)	増減
戸建関連	137,991	140,560	148,676	141,240	33.8%	△7,436
マンション	43,322	35,065	36,339	59,993	14.4%	23,653
収益不動産	42,873	53,691	36,445	62,780	15.0%	26,334
その他	9,084	20,735	15,825	17,158	4.1%	1,333
プレサンス コーポレーション	-	-	-	136,145	32.6%	136,145
合計	233,272	250,054	237,287	417,317	100.0%	180,030

(億円)



その他のトピックス

- ✓ 第1回無担保社債の発行 マーケティングにおける投資家からの需要倍率3.6倍
- ✓ JPX日経インデックス400に選定 2017年より5年連続の選定、今後も投資者を意識した経営に邁進

【第1回無担保社債の発行】

銘柄	発行年月日	発行総額	利率	償還期限
第1回無担保社債 (社債間限定同順位特約付)	2021年7月20日	100億円	0.95%	2024年7月19日

主旨：資金調達手法の多様化を目的として継続的な社債発行を目指す

格付情報 格付投資情報センター(R&I) 発行体格付(債券格付)BBB-、[格付の方向性：安定的]

【JPX日経インデックス400の概要】

資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした「**投資者にとって投資魅力の高い会社**」で構成される株価指数です。

定量的な指標によるスコアリング (項目及びウェイト)

- ・ 3年平均ROE：40%
- ・ 3年累積営業利益：40%
- ・ 選定基準日時点における時価総額：20%



2017-2020



2. 2021年9月期 連結業績予想

連結業績予想

✓ 売上高、利益は、9期連続過去最高の更新をめざす

(単位：百万円)

	2020.9期 (2019/10-2020/9)		2021.9期 2.12修正予想 (2020/10-2021/9)	
	実績	増減	予想	増減
売上高	575,951	6.6%	767,600	33.3%
営業利益	62,129	7.5%	83,800	34.9%
経常利益	77,357	40.8%	82,500	6.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	59,491	51.0%	60,000	0.9%

2021.9期 5.14修正予想 (2020/10-2021/9)	
予想	増減
788,000	36.8%
96,000	54.5%
93,000	20.2%
67,000	12.6%

(1株当たり指標、配当性向)

	2020.9期 (2019/10-2020/9)		2021.9期 2.12修正予想 (2020/10-2021/9)	
	実績	増減	予想	増減
1株当たり当期純利益	525.36	-	476.86	-
1株当たり配当金	80.00	17.00	100.00	20.00
配当性向	*1 15.2%	-	21.0%	-

(単位：円 銭)

2021.9期 5.14修正予想 (2020/10-2021/9)	
予想	増減
532.39	-
110.00	30.00
20.7%	-

*1 持分法による投資利益を除いた配当性向は、**21.7%**

連結業績予想 (セグメント別売上高)

✓ 好調な販売が続く戸建関連事業の売上高の成長を見込む

(単位：百万円)

	2020.9期 (2019/10-2020/9)		2021.9期 2.12修正予想 (2020/10-2021/9)	
	実績	増減	予想	増減
売上高合計	575,951	6.6%	767,600	33.3%
戸建関連事業	379,656	11.5%	436,500	15.0%
マンション事業	58,169	△4.6%	46,500	△20.1%
収益不動産事業	112,207	3.5%	112,500	0.3%
その他	26,027	△14.8%	38,500	47.9%
プレサンス コーポレーション	-	-	133,600	-
調整額	△110	-	-	-

2021.9期 5.14修正予想 (2020/10-2021/9)	
予想	増減
788,000	36.8%
446,500	17.6%
46,500	△20.1%
112,500	0.3%
38,500	47.9%
144,700	-
△700	-

連結業績予想 (サブセグメント別売上高・ユニット計画)

		売上高 (億円)			ユニット (棟、戸、件)			
		2019.9期 (2018/10-2019/9)	2020.9期 (2019/10-2020/9)	2021.9期 (2020/10-2021/9)	2019.9期 (2018/10-2019/9)	2020.9期 (2019/10-2020/9)	2021.9期 (2020/10-2021/9)	
		実績	実績	計画	実績	実績	計画	
OHD	建売	987	1,166	1,402	建売	2,296	2,804	3,430
	土地	1,001	1,080	1,273	土地	2,458	2,645	3,190
	請負	219	236	264	請負	1,555	1,597	1,810
OHA		481	555	620	請負合計	3,674	4,158	4,100
ホーク・ワン		822	870	1,050	内、G向け	1,484	1,535	1,480
					建売	1,989	2,063	2,170
					土地	66	145	260
マンション		609	581	465	注文	50	39	110
収益不動産		1,084	1,122	1,125	(戸数)	949	1,224	1,120
アメリカ不動産等		305	260	385	(件数)	255	230	240
					(棟数)	711	501	730
					内、マルチ	7	12	20



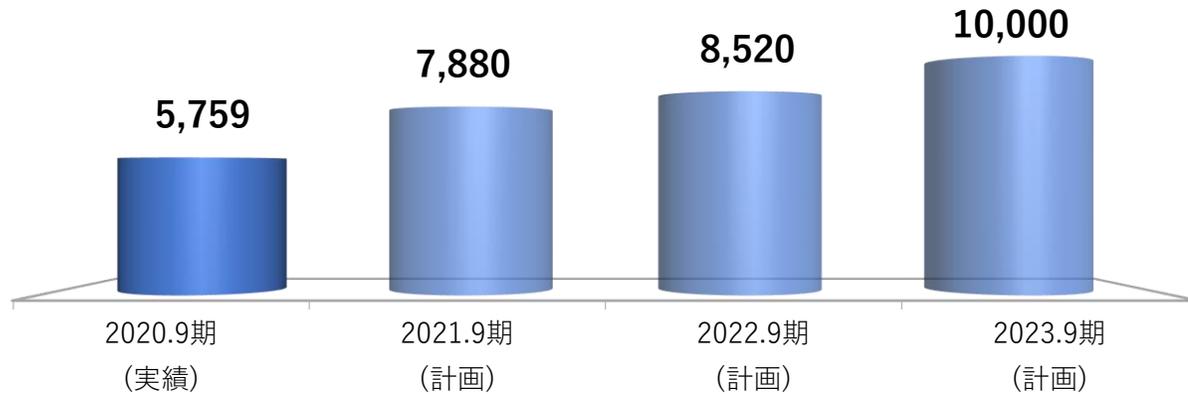
3. 中期経営計画

“行こうぜ1兆！2023”

✓ 2023年9月期の売上高目標 1兆円に向けて邁進

売上高

(単位：億円)



成長戦略

- ✓ 戸建事業中心の継続的な成長
- ✓ プレサンス社とのシナジー
- ✓ M&A戦略投資
- ✓ 新規取り組み

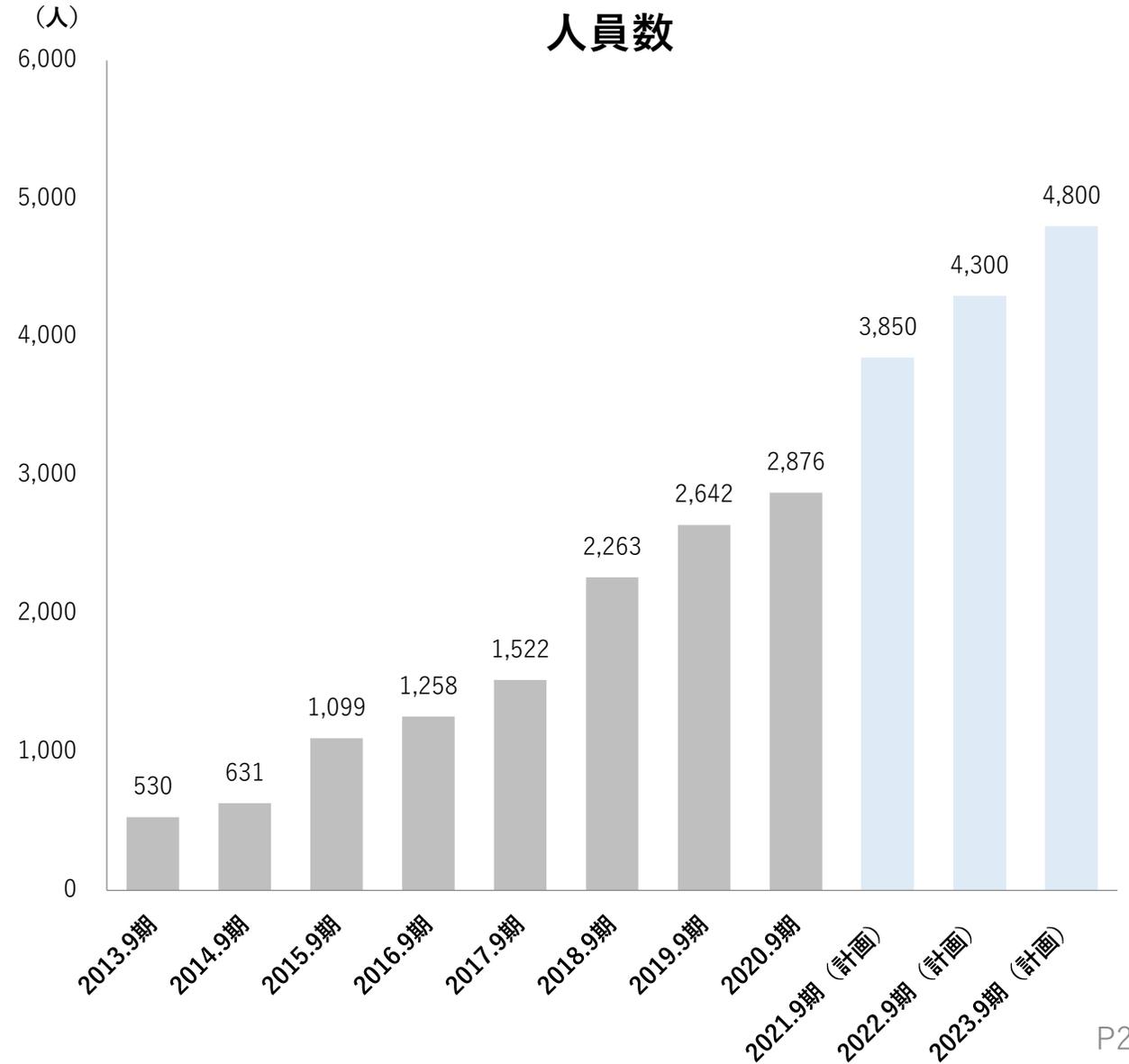
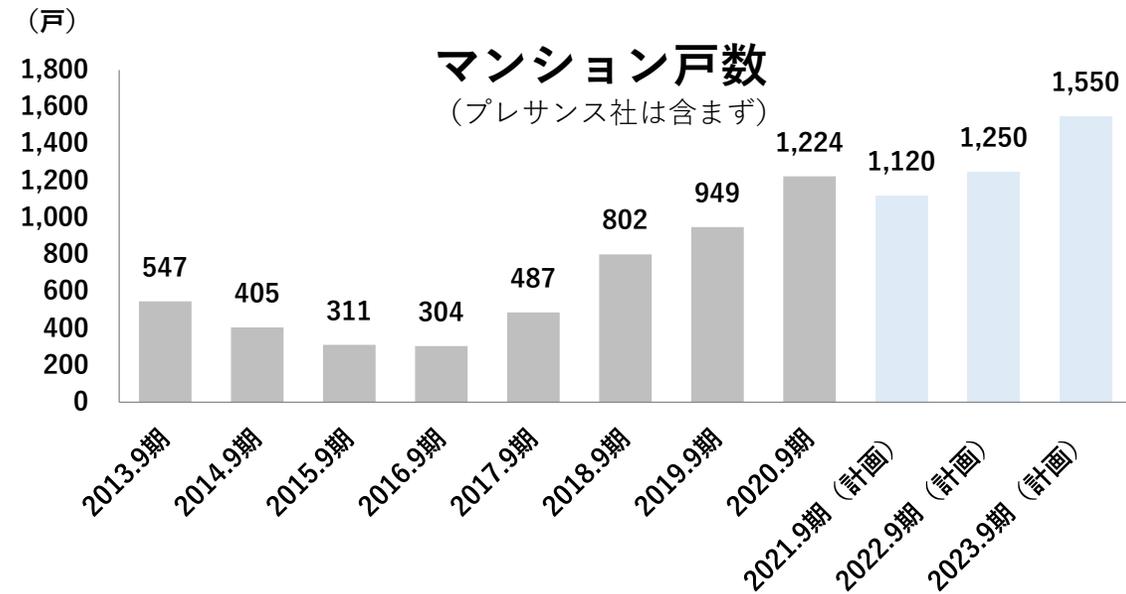
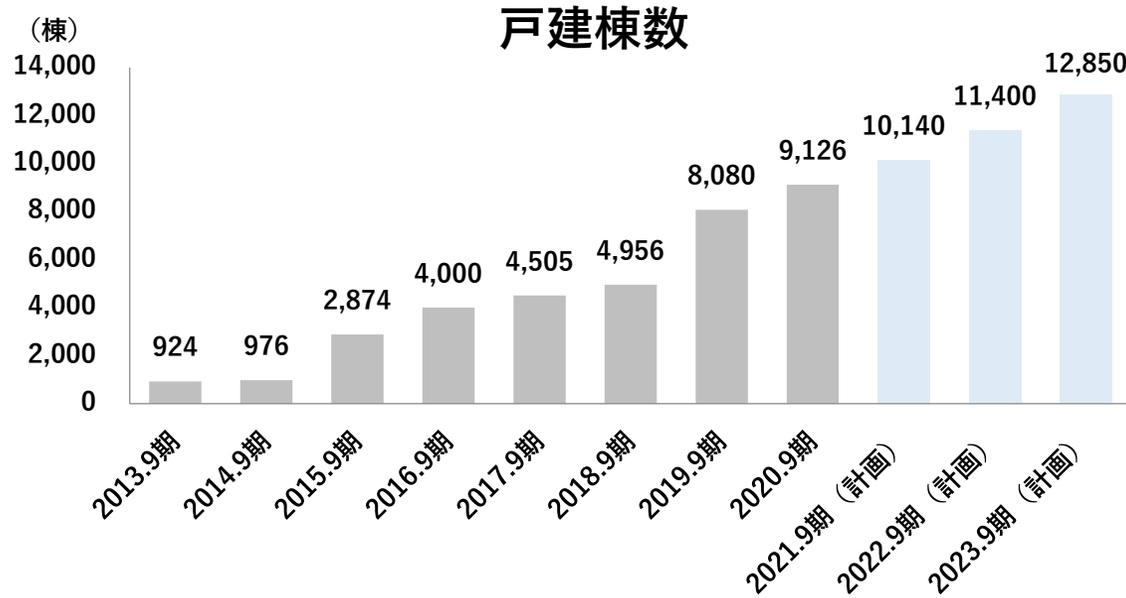
資本政策

- ✓ 配当性向 20%
- ✓ 1株当たり年10円の増配
- ✓ 機動的な自己株式取得

財務戦略

- ✓ 自己資本比率 30%以上
- ✓ ネットD/Eレシオ 1倍以下
- ✓ ROE 20%以上
- ✓ 成長機会への積極的な投資
(上記前提での投資余力 約1,000億円)

定量目標

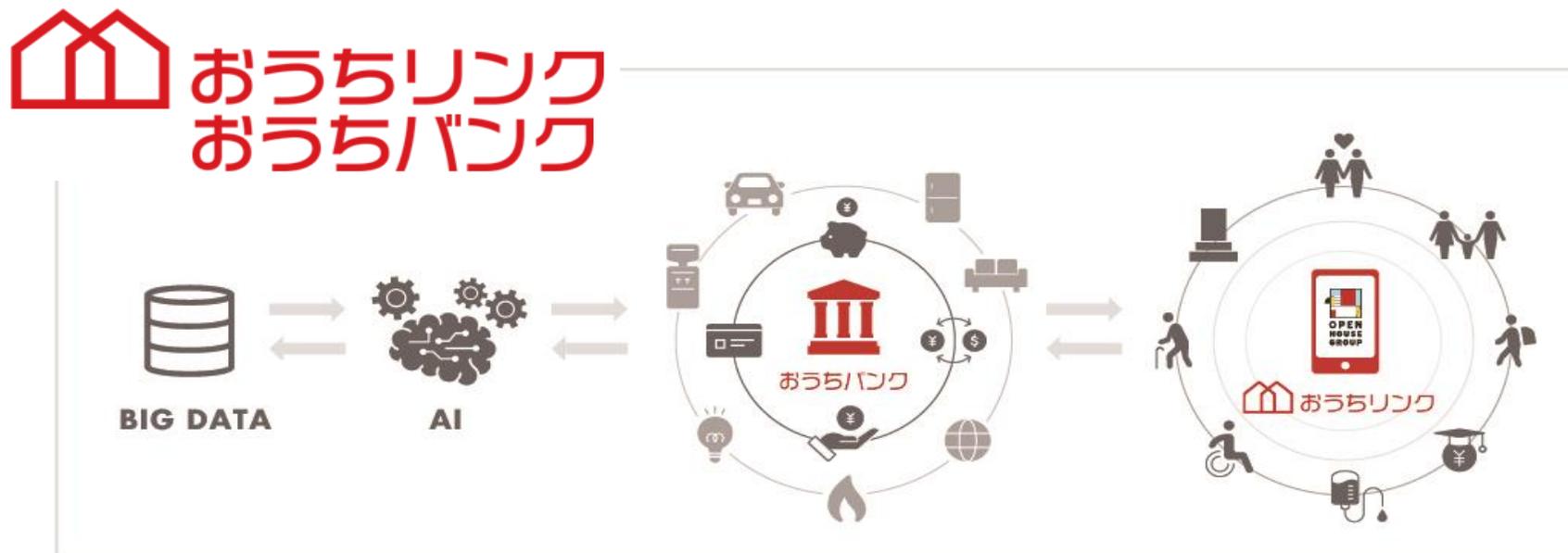




4. DX (デジタルトランスフォーメーション)

Fin Techを活用した“おうちリンク・おうちバンク”の提供を開始

- ✓ 当社子会社の株式会社おうちリンクにて、銀行代理業の許可を取得
- ✓ 当社グループにて住宅を購入されたお客様に、住宅関連サービスを提供



おうちリンク **でんき**

料金はそのまま！電気のご利用でポイントが貯まる！

おうちリンク **ガス**

でんきとセットでさらにおトク！ポイント2倍に！

おうちリンク **ネット**

サクサク速い！入居日から使える高速光回線！

おうちサービス

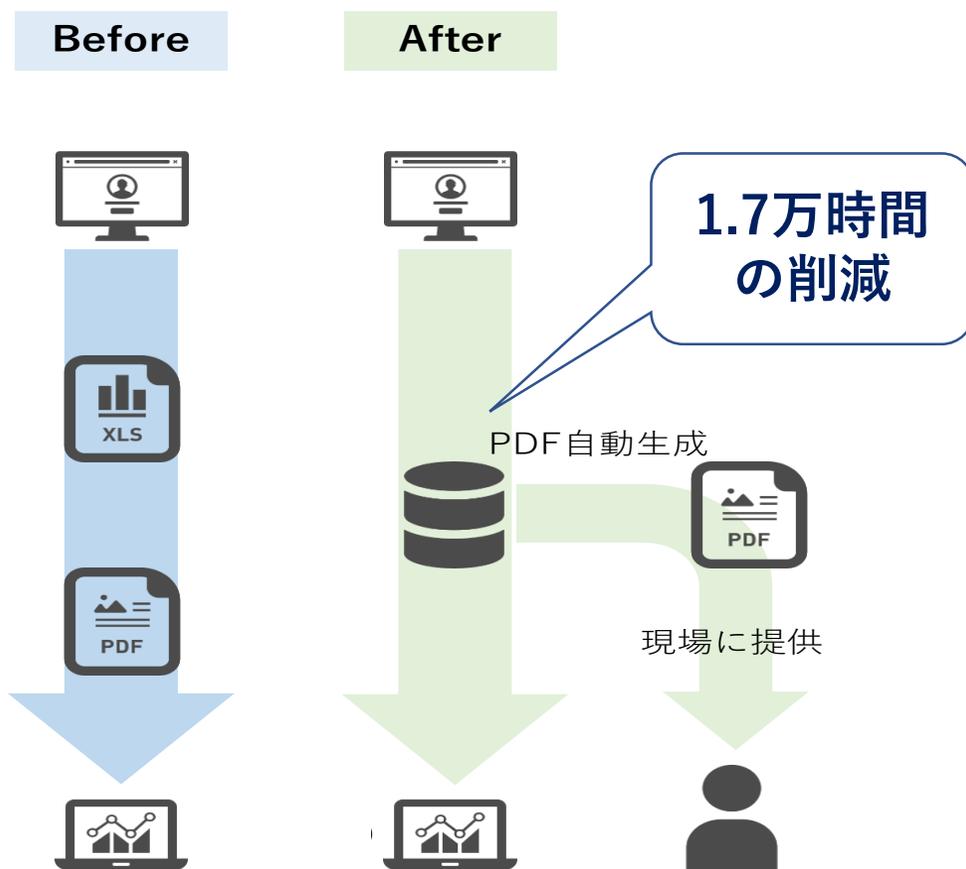
今後、お得な「おうちサービス」を増やしていく予定です。



物件概要書の自動作成による効率改善

- ✓ 物件案内時に使用する販売資料作成を、AI技術の活用により業務効率を改善し、事業回転率の向上にも寄与
- ✓ 社内エンジニアが開発した販売資料アプリの活用により、年間1.7万時間を削減

業務フロー改善のイメージ



販売資料

- 販売価格（土地価格、土地面積、建物面積、引き渡し予定等）
- 交通（交通手段、最寄駅からの徒歩時間等）
- 物件概要（所在地、用途地域、建ぺい率、容積率、構造、周辺環境等）

手作業に依存していた販売資料の作成・更新を、物件を指定するだけで必要とする物件情報を収集、一括ダウンロードし、PDFを自動生成する販売資料作成アプリを開発。

これまで、データ化されていなかった最新の物件販売価格・詳細情報等を、同アプリ導入により簡易にデータ化したうえで、AI技術を活用して業務効率を改善。

営業現場にリアルタイムの物件資料を提供することにより、お客様に対してより早く物件を紹介することが可能となりました。



5. サステナビリティ

持続可能な社会の実現にむけて

- ✓当社グループが取り組むべき6つの重要課題を特定
- ✓ステークホルダーの関心度と自社にとっての優先度より検討

ESG	重要課題	取り組み事項	関連するSDGs
E nvironment 環境	環境保全	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日本木造分譲住宅協会を設立 ■ オープンハウスの森 	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 15 陸の豊かさも 守ろう
S ocial 社会	製品の安心安全 お客様満足度推進	<ul style="list-style-type: none"> ■ お客様満足推進体制の構築・強化 	11 住み続けられる まちづくりを 12 つくる責任 つかう責任
	人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ■ ダイバーシティ人材の活用 	4 質の高い教育を みんなに 8 働きがいも 経済成長も
	働き方改革	<ul style="list-style-type: none"> ■ ITの活用による生産性向上 ■ 保育施設の利用補助と両立支援制度 ■ 女性活躍推進相談室を創設 	3 すべての人に 健康と福祉を 5 ジェンダー平等を 実現しよう
	サプライチェーン マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ■ お取引先とサステナビリティガイドラインの共有 	12 つくる責任 つかう責任 17 パートナシップで 目標を達成しよう
G overnance ガバナンス	コンプライアンス	<ul style="list-style-type: none"> ■ コンプライアンス研修の実施 ■ 女性人材の社外取締役・監査役招聘 	10 人や国の不平等 をなくそう 16 平和と公正を すべての人に

(事例紹介①) 女性活躍推進の取り組み

- ✓ 女性が働きやすい環境を整備し、女性が輝くオープンハウスへ
- ✓ 女性営業職社員を対象に、創業者による研修を開催

女性が働きやすい環境作り

- ・ 女性活躍推進相談室の設置
- ・ 女性活躍推進制度の導入
働き方を一時的に変更可能とするキャリア専門職制度
子育てしながら働くためのサポート
- ・ 女性営業職社員向け研修
実施日 2021年7月
参加者 女性営業職社員約150名（会場とオンラインの合計）
内容 創業者による研修を通じたモチベーションの向上等

<新卒採用における女性比率>

	2018年4月	2019年4月	2020年4月	2021年4月
女性比率	15.3%	30.5%	29.1%	32.8%

(対象：当社,OHD,OHA,HO)

<女性活躍推進法に基づく当社行動計画>

	2020年9月期（実績）	2025年9月期（目標）
育児休業復帰率	100.0%	100.0%

働き方を一時的に変更（キャリア専門職制度）



■ 総合職向けの制度

変則勤務規程による時差出勤を利用し、フレックスタイムに近い就労環境で働く



■ 総合職・一般職向けの制度

勤務形態、所定労働時間の短縮が可能な環境で働く

子育てしながら働くためのサポート



■ 保育所の費用補助

認可保育園、認可外保育園を問わず、保育園に通園する子どもの保育料を一部補助



■ 両立支援手当（ベビーシッター補助）

未就学児の子供を対象に、ベビーシッターを利用した際の保育料を一部補助

(事例紹介②) バスケットボールを通じた地方創生への貢献

- ✓ 群馬クレインサンダーズは、当社の参画2年目で、B1 LEAGUE昇格を決定
- ✓ 太田市におけるホームアリーナ建設に向け、企業版ふるさと納税制度も活用

群馬クレインサンダーズ

運営会社 (株)群馬プロバスケットボールコミッション

実績 来期のB1 LEAGUE昇格決定、B2 PLAYOFF 2020-21優勝
B2 東地区1位、B2 33連勝(B2 LEAGUE新記録)

ホーム・アリーナ 群馬県太田市 新市民体育館 (OTA ARENA(仮称))
(2021年着工、2023年春 竣工予定)

地域貢献 地元市民への選手達によるスポーツを通じた貢献

- ・ 小・中学校におけるあいさつ運動への参加
- ・ 中学校・高等学校におけるバスケットボール部活動の支援

日経地方創生フォーラム登壇 (2021年7月)

「バスケットボールを活用した地方創生 群馬県太田市の事例から」

(参考) 詳細は以下より視聴いただけます。

<https://channel.nikkei.co.jp/chihou202107/3589.html>



B2 PLAYOFF 2020-21優勝



太田市新市民体育館 (OTA ARENA(仮称)) イメージ

(事例紹介③) 東京2020パラリンピックの日本代表選手に当社社員が選出

- ✓ 東京2020パラリンピック陸上競技 男子「走り幅跳び」に出場
- ✓ 当社社員として働きながらトレーニングを続け、目標を実現

選手名 小須田潤太（こすだじゅんた）選手

競技名 東京2020パラリンピック、陸上競技 男子「走り幅跳び（T63）」

記録等 自己ベストの「走り幅跳び/5.88m」は、国内2位かつ世界ランキング10位。
パラスノーボード選手としても活躍し、強化指定選手に選出された経験もあり、
北京2022パラリンピック冬季競技大会への出場も目標としています。

当社は、サステナビリティの取り組みの一環として、
スポーツ振興に関する活動を展開しており、
パラアスリートの小須田選手をサポートしています。

詳細は以下のプレスリリースをご参照下さい

https://oh.openhouse-group.com/company/news/pdf/20210713_1.pdf



小須田潤太選手

(事例紹介④) 気候変動に関する取り組みについて

- ✓ 日本においても、脱炭素社会の実現に向けた取り組みが急務と認識
- ✓ 当社グループは、「TCFD」の提言に沿った情報開示を準備

「TCFD」の提言への賛同を表明

2021年1月、当社グループは、企業などに対して気候変動関連リスクと機会に関する情報開示を推奨する気候関連財務情報開示タスクフォース「TCFD」の提言に賛同いたしました。また、TCFDに賛同している日本企業が集う「TCFDコンソーシアム」の会員として、TCFDの提言に沿った情報開示に取り組んでまいります。



気候変動に対する考え方

世界的な温室効果ガスの増加に伴い、地球温暖化が急速に進んでいます。温暖化の進行は、海水面の上昇や異常気象などを引き起こし、人やその他の生物の生息環境に大きな影響をもたらすなど、当社グループの事業活動においても、異常気象による被害を受けるリスクが高まることと認識しています。



5. <参考資料> 戸建の多彩なデザイン展開

『SHOW ROOM』

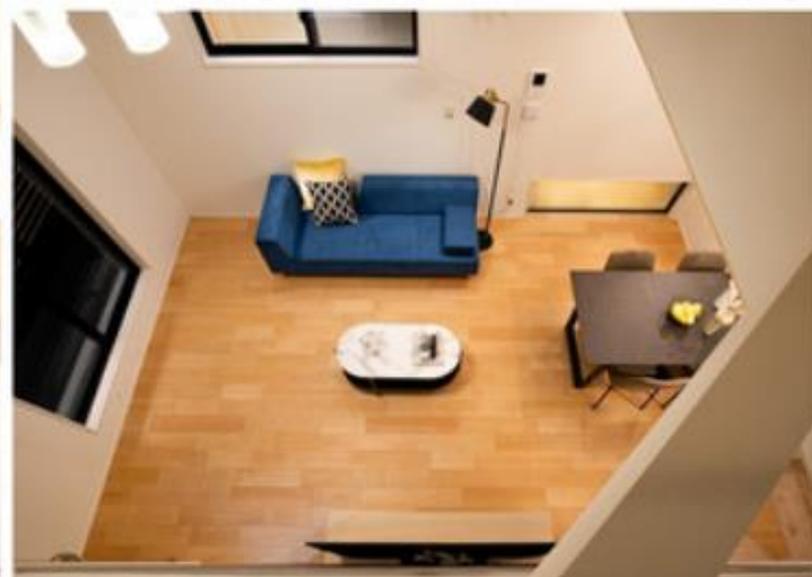


『オープンハウスグループ渋谷ショールーム』

2016年12月、東京都渋谷区に、新築戸建を検討されるお客様を対象に開設したショールーム
 総床面積1,285㎡のフロアにモデルルーム、インテリア、エクステリアのサンプル提示、コーディネート提案等を展開 (OHD)



『LIFE DESIGN PARK』



『LIFE DESIGN PARK』 (ライフデザインパーク) 久屋大通

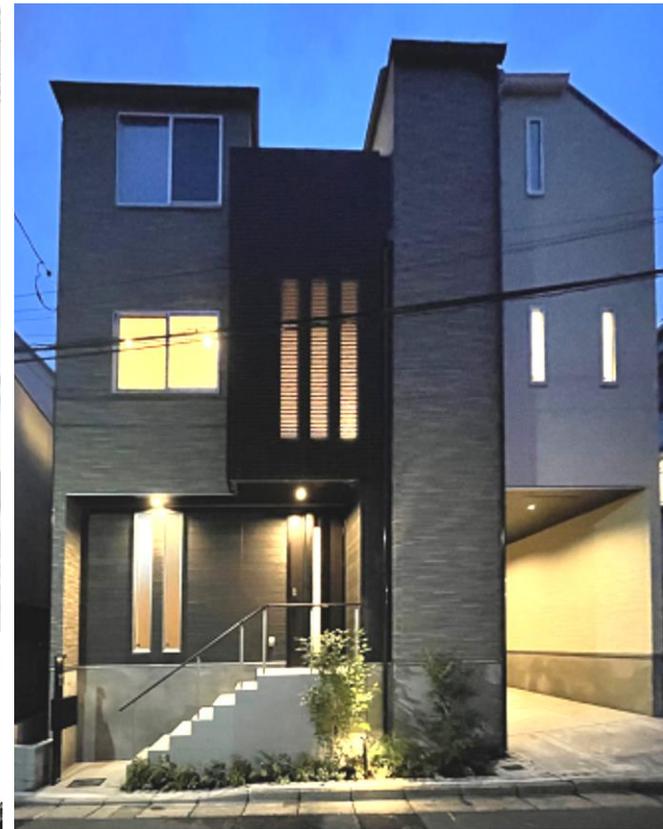
2021年7月、愛知県名古屋市に、注文住宅のお客様のために開設したコンセプトショップ

2020年5月、東京都世田谷区に開設し、お客様から好評いただいている『LIFE DESIGN PARK 三軒茶屋』に続き、名古屋市でも同シリーズの拠点を展開 (OHA)

EXTERIOR①



EXTERIOR②



ENTRANCE & PLANTING

ONE TREE,
MAKE A FOREST
PROJECT

PLANNING



with

WORK & AFTER CARE



「ONE TREE, MAKE A FOREST PROJECT」

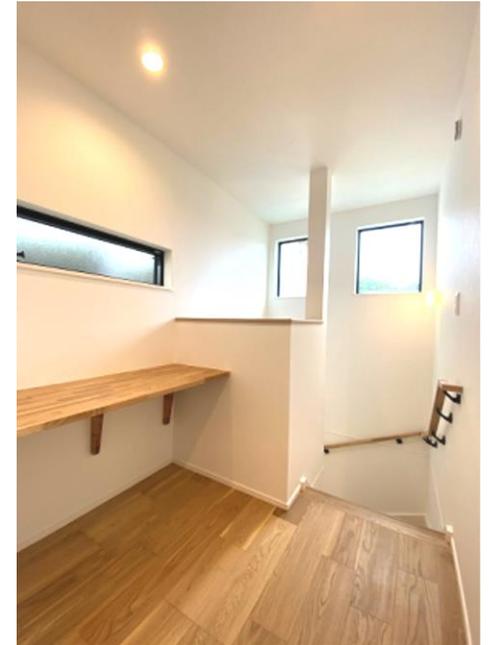
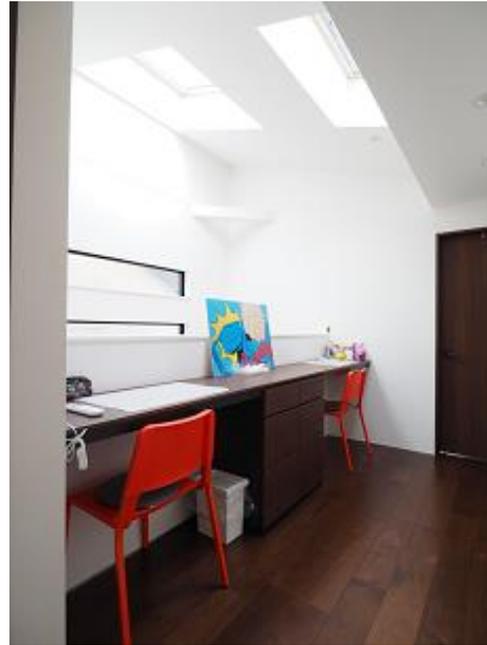
2021年5月より、同プロジェクトをスタート
エントランス脇のスペースに設けた植栽を活用し、
都心の戸建に住む家庭の身近に木のある暮らしを提案
(株式会社ユニバーサル園芸社との協働プロジェクト)



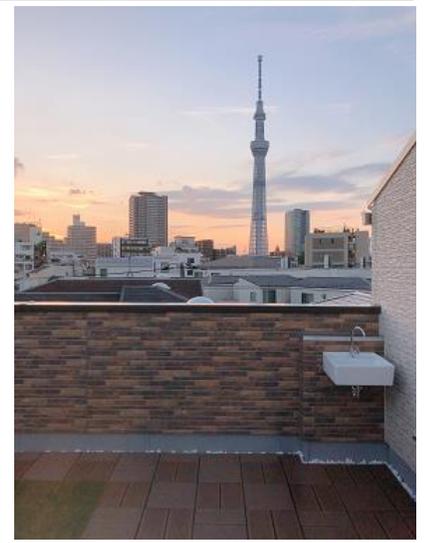
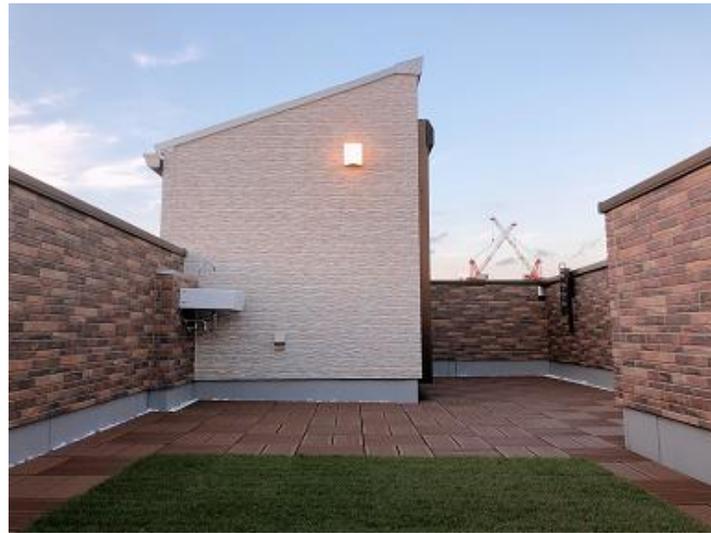
LIVING ROOM etc.



WORK SPACE



ROOF BALCONY



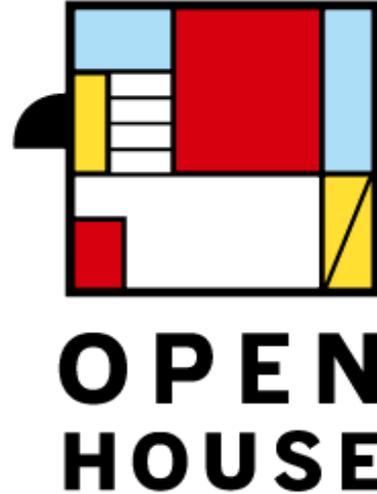
INSTAGRAM

戸建の施工事例を、インスタグラムでご覧いただけます。



openhouse.gr





当社のIR情報は、当社HPでご覧いただけます。
<https://openhouse-group.co.jp/ir/>

— 免責事項 —

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、発表時点における情報に基づく当社の予想を含み、さらに潜在的なリスクや不確実性を内包するものであり、将来の業績を保証するものではありません。また、本資料で提供している情報に関しては、その情報の正確性及び安全性を保証するものではなく、予告なしに変更されることがございます。

なお、本資料は情報提供を目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。